

# メリットしかない国民投票法改正

改正される重要ポイントはこの5つ

- 個人情報保護
- 在外有権者の救済
- 投票日も駅や商業施設で投票可能
- 期日前投票の緩和
- 洋上投票の拡大

現行の国民投票法	改正案
投票時に他の投票人の個人情報（氏名・住所・生年月日）が見れる	<b>個人情報保護の観点からこのシステムを廃止</b>
在外投票人名簿の登録時期により国民投票が出来ない在外有権者がいる	<b>国民投票が出来ない恐れがある 在外有権者を救済</b>
投票当日は指定された投票区の投票所のみ	<b>投票日でも駅や商業施設での投票が可能に</b>
期日前投票の理由に災害や悪天候がない 期日前投票は8：30～20：00に固定	<b>期日前投票の理由に災害や悪天候を追加 各自治体で投票時間の繰上げ・繰下げが可能に</b>
洋上投票の対象外の人がある ・便宜置籍船等の船員は不可 ・投票者以外に2人の日本国民が必要 ・実習で航海の学生・生徒は不可	<b>洋上投票の対象拡大</b> ・便宜置籍船等の船員も可能 ・投票者以外に2人の日本国民がいなくても投票可能 ・実習で航海の学生・生徒も可能

令和2年  
5月22日(金)

発行者  
DAPPI



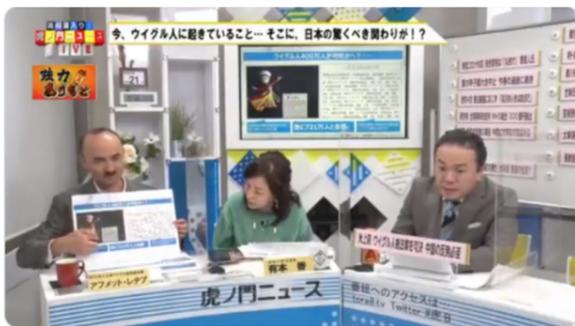
第132号



野党やメディアの国民投票改正 = 改憲はミスリード  
野党やメディアは投票時の利便性が上げたくないのか？  
安倍政権を理由に法案審議を拒否してる立憲などの野党は異常

## 報道回想録

### 虎ノ門ニュース（2020年5月21日 DHCテレビ） 中国のウイグル人弾圧の実態



5月19日に放送された虎ノ門ニュースで日本ウイグル協会副会長のアフメット・レテプ氏が中国共産党によるウイグル人弾圧の実態を訴えた。

レテプ氏は「17年6月以降、ウイグルの家族と連絡が取れなくなり、18年3月に収容所で撮られた父の映像と共に『日本のウイグル人コミュニティのスパイとして協力したら父を開放する』と現地公安が言ってきた」と中国共産党が家族を人質にスパイを命じてきたことを暴露。

また「日本の中国大使館はウイグル人のパスポート更新拒否は『中国に帰って強制収容所に行け』と云ってるようなもの。不法滞在を避けるために難民申請を出すウイグル人も多いが拒否されてしまう。日本政府に対応してほしい」と日本でも中国によるウイグル人弾圧がされてると訴えた

## 注目のインターネット情報

### 人を理由に議論拒否は話にならない



北村晴男「『この法律は“あの人”が“この動機”で出したからダメ』と言ってては話にならない。法律として検討すべき。蓮舫や枝野のように『安倍総理だから改憲議論しない』と主張する政治家はいらない。中身ではなく人を理由に議論しないのはおかしい」

その通り！  
いちやもんで仕事をしない議員は不要



2020年5月19日（DHCテレビ 虎ノ門ニュース）